

超高齢社会の課題を解決する “福祉工学”とは



セミナーでは介護・福祉機器開発における開発ニーズや、研究開発・事業展開の事例について学ぶ他、皆様のお困りごとにお答えします。
ものづくり企業や社会福祉施設の方など、お気軽にご参加ください！

11/6
(月)

- **日時** 平成29年11月6日 (月) 14:00～17:00
- **場所** 山口県産業技術センター 多目的ホール
宇部市あすとぴあ 4 - 1 - 1
- **定員** 70人(入場無料)

プログラム

あいさつ

地方独立行政法人山口県産業技術センター イノベーション推進センター
医療関連推進チーム プロジェクトプロデューサー 安田 研一



基調講演

「福祉工学が導く超高齢社会のパラダイムシフト」
東京大学 名誉教授 伊福部 達 (いふくべ とおる) 先生



講演

「中小医療機器製販企業が取り組む医療福祉機器開発
～ チーム連携の成功と失敗 ～」
第一医科株式会社 代表取締役社長 林 正晃 氏



✓ 講演終了後に、講師の先生方との意見交換・名刺交換の時間を設けますので積極的なご参加をよろしくお願い申し上げます。

『あいさつ』（14:00～14:15）

地方独立行政法人山口県産業技術センター イノベーション推進センター
医療関連推進チーム プロジェクトプロデューサー 安田 研一



本セミナーでは、福祉工学研究の権威である伊福部先生と、地方のモノづくり企業との医療機器開発を先導されている第一医科様をお呼びして、今後の福祉機器開発に求められることについてご講演いただきます。

基調講演

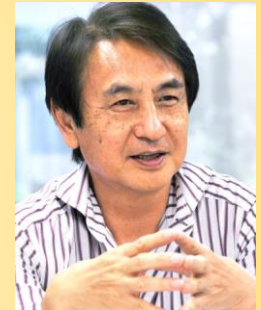


『福祉工学が導く超高齢社会のパラダイムシフト』

東京大学 名誉教授 伊福部 達 先生

(14:15～15:30)

「見る」「聴く」「話す」ことが不自由な人たちでも生活を楽しめるようにするために、長年にわたり取り組んでこられた「超感覚」の「ナゾ解き」研究と、それがヒントになって生まれた感覚・コミュニケーションを助ける技術についてご紹介いただき、超高齢社会に向けた課題解決について解説していただきます。



講演



『中小医療機器製販企業が取り組む医療福祉機器開発 ～ チーム連携の成功と失敗 ～』

第一医科株式会社 代表取締役社長 林 正晃 氏

(15:45～16:30)

第一医科は、耳、鼻、喉の領域に特化した創業60年の医療機器メーカーです。2代目社長の同氏に代替わりをして以来、現場ニーズを吸い上げ、優れた技術を持ったモノづくり企業とチームを組むことで、他社が真似できない製品を次々と市場に出されています。チームで取り組む製品開発の成功へのヒントについて事例に基づいてご講演いただきます。



問い合わせ先/参加申込書

資料準備の関係上、**11月 2日（木）**までにお申し込みください

(地独)山口県産業技術センター
イノベーション推進センター 行き
(担当：鍛治・島川)



0836-53-5061



0836-53-5071



inv_medical@iti-yamaguchi.or.jp



貴社・団体名

電話

FAX

氏名：

所属・役職：

E-mail：

氏名：

所属・役職：

E-mail：

セミナー時に質問したいことがありましたら御記入ください。

【個人情報等の取り扱いについて】

参加申込書に関する会社情報／個人情報は、(地独)山口県産業技術センターが実施している「ものづくり中小企業・小規模事業者連携支援事業」以外の目的での使用や、本人の同意なく第三者への提供または開示をしません。